

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第3区)

東京都選挙管理委員会

石原ひろたか

■プロフィール
昭和39年6月19日生まれ 57歳
昭和63年 慶応義塾大学経済学部卒業
昭和63年 日本興業銀行入社
衆議院議員 4回当選

環境副大臣
内閣府副大臣
外務大臣政務官を歴任

私たちも石原ひろたか応援団

- 自民党総裁 岸田 文雄
- 品川区長 濱野 健
- 品川区長 松原 忠義
- 東京都議会議員 鈴木 あきまさ (大田区選出)
- 東京都議会議員 三宅 正彦 (島嶼選出)
- 前東京都議会議員 鈴木 あきひろ (大田区選出)
- 元東京都議会議員 田中 たけし (品川区選出)

自民党品川区議員
自民党大田区議員連合
東京都島嶼議会議員連絡協議会

公明党推薦

命と暮らしを守り新時代を切り拓く!!

石原ひろたか800の政策

- 1 新型コロナ危機への対応**
2021年11月に希望される方々にワクチン接種。また、早期の3回目ワクチン接種の実施。
検査体制の拡充。既に200万回の検査が可能だが、抗原検査キットの普及促進。抗原検査キットの価格低減を図り、更なる検査体制の拡充を推進。
コロナ病床の更なる確保。ホテル業法が可能な待機ステーションや、検査ステーションの更なる充実。自治体等が医師の確保にも見守り体制の全国的な体制整備。
- 2 大胆な金融政策と機動的な財政政策**
引き続き日銀による金融緩和を継続。
政府系金融機関による無担保無利子融資の継続。金融機関に対し融資案件の見直しを要請。場合により債務免除を検討。
- 3 民間需要を喚起する成長戦略**
DX(Digital Transformation)
eコマースのさらなる拡大。オンラインサービスをより活用。行政データの提供のオンライン化の仕組み構築。
グリーン成長戦略
洋上風力発電の推進。浮体式洋上風力発電の推進。洋上風力発電の推進。洋上風力発電の推進。
水素導入の推進。水素導入の推進。水素導入の推進。
- 4 強く、したたかな外交・防衛政策**
安全保障に基づき北朝鮮への経済制裁を堅持し、北朝鮮に核ミサイル開発を断念させるため、日米を中心に世界各國と連携。
自由貿易の推進。TPP11、日欧EPA、日米FTA、日英EPA、RCEPの活用。
- 5 健全な財政運営、行政改革、規制改革**
国の財政の健全化。国の財政の健全化。国の財政の健全化。
議員定数の更なる削減の検討。2020年国政調査後のアダムス方式導入。
- 6 社会保障・働き方改革・多様性の容認**
テレワークの拡大。リカレント教育の拡充。副業の容認拡大。
外国人との共生社会の実現。不妊治療の保険適用。対価の充実。
- 7 科学技術の推進・原子力政策**
10兆円規模の大学ファンドによりイノベーションの深化を図る。
ワクチン感染症特許製造権の整備。ワクチン特許製造権の整備。
- 8 伊豆諸島・小笠原諸島は国の宝**
自民党中央に成立した有人環境保護法も利用し、我が国排他的経済水域の約4割を確保している東京の島々を、その重要性にかんがみとして全面的に支援する。



いしはら
石原
ひろたか
自民党公認

【まつばら仁プロフィール】
1956年7月31日生(65歳)
早稲田大学商学部卒
・松下政経塾出身
・拉致問題担当大臣
・国家公安委員長
・消費者担当大臣
・国土交通副大臣
・党国会対策委員長
・党東京都連会長
・拉致議連幹事長などを歴任
衆議院議員7期連続当選

私たちも応援しています!

立憲民主党 代表 枝野 幸男
立憲民主党 副代表 長妻 昭
社会民主党 党首 福島みずほ
れいわ新撰組 代表 山本 太郎

東京都議会議員
あべ 祐美子 (品川区) 齊藤 りえ (大田区)
大倉 たかひろ 木村 けんご
くにば 雄大 須貝 ゆきひろ
田中 さやか 西本 たか子
藤原 正則 吉田 ゆみこ
小川 あずさ 萩野 みのる
庄島 たかひろ 松原 はじめ (五十音順)
平野 はるもち
東京・生活者ネットワーク
離島振興議員連盟

コロナ克服! 消費減税! 経済再生!

- 1 コロナ対策 感染症に強い国家**
PCR検査能力拡大。臨時病床数の確保。
ワクチン・新薬・既存治療薬の緊急承認制度
- 2 減税で分厚い中間層の復活を**
☆全国民の所得減税! 年収一千万円以下は全額免除
☆消費税率5%へ! 日本経済再生で生活を守る
- 3 中国、北朝鮮の人権侵害に毅然とした対応を**
☆拉致問題解決へ! ストックホルム合意は即時放棄を
☆人権問題非難決議により香港・ウイグル問題に対応
- 4 日米地位協定の見直し**
☆同じ敗戦国、ドイツ・イタリア並みの見直しするべし!
- 5 雇用と収入 新たな産業育成へ**
☆女性と若者向け雇用の増加!
☆政治主導で手取りを増やす賃上げ政策の実施
☆eスポーツ、フリーテック、ヴィーガンを1兆円産業に
- 6 脱原発と再生エネルギー**
☆グリーンニューディール政策! 再生エネルギー技術へ積極投資
☆エネルギーミックスの大胆な見直し
- 7 羽田新ルート必ず見直しを**
☆首都圏近隣空港との一体運用により従来ルートに変更
☆住民参加による賛否を問う区民投票の実施を
- 8 離島地域で軽減税率実施**
☆離島振興法による軽減税率の実施!
☆レアメタルなど海洋資源を島嶼経済振興に積極活用



まつばら
仁
立憲民主党
公認

新しい政権が、野党共通政策を実行していくためには、政権をささえ、プレッシャーに、困難を乗り越える強力な日本共産党議員団が必要です。

比例代表は
日本共産党
とお書きください

誰も1人にさせない あなたと政権交代いのちと暮らし、憲法を守る

- コロナを押さえ込む**
ワクチン接種と大規模なPCR検査。感染症医療、保健所の予算を2倍。1人10万円の暮らし応援給付金。
- 格差と貧困を打開する**
消費税率5%減税。最低賃金を時給1500円へ。非正規社員を正社員に。学費は半額、入学金の廃止。
- ジェンダー平等の日本を**
男女の賃金格差をなくす。選択的夫婦別姓、同性婚を実現する。痴漢ゼロ。性暴力根絶。
- 気候危機打開へ**
2030年までにCO2を60%削減。石炭火力原発ゼロ。省エネ・再生エネで雇用を254万人増(年)。
- 憲法9条を生かし、平和外交を進める。核兵器禁止条約に参加**
- 羽田新ルート、リニア新幹線工事は中止を**
- 広尾、荏原など都立・公社病院を守る**
- 島しょの声を国政に届ける**



こうざい
香西
かつ介
日本共産党

香西克介/45歳/八潮北小、八潮中、都立大森高校卒。党都常任委員、青年学生部・副部長/趣味は音楽鑑賞(60~70年代ロック)、ギター演奏。家族は妻と2人の娘。

(この選挙公報は、公職選挙法第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日10月31日(日) 午前7時から午後8時まで

小笠原村第二投票区(母島)は10月30日(土)

新島村・三宅村は、午前7時から午後6時まで・御蔵島村は、午前7時から午後7時まで

・期日前投票期間 10月20日(水)~10月30日(土) 午前8時30分から午後8時まで

・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

※ 新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

投票日10月31日(日) 午前7時から午後8時まで

小笠原村第二投票区(母島)は10月30日(土)

新島村・三宅村は、午前7時から午後6時まで・御蔵島村は、午前7時から午後7時まで

期日前投票

10月20日(水)～10月30日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

※新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、
期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

投票方法

「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

- ◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者名」を記載
- ◇比例代表選出議員選挙 → 「政党名」を記載

特例郵便等投票

※新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている
有権者は特例郵便等投票が利用できます。

投票用紙の請求期限	10月27日(水)	午後5時まで
投票用紙の請求先	区市町村選挙管理委員会	

特例郵便等投票の対象者

衆議院議員選挙の有権者で、投票用紙の請求の時点で、以下の外出自粛期間・隔離等措置
期間が10月20日(水)から10月31日(日)までの期間にかかる見込まれる方

- 感染症法・検疫法の規定により外出自粛要請を受けた方(但し、濃厚接触者は対象外)
 - 検疫法の規定により隔離又は停留の措置を受けて宿泊施設に収容されている方
- (特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページでご確認
いただくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内：<https://www.r3syuugiinsen1.metro.tokyo.lg.jp/>

選挙管理委員会が実施する新型コロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を配置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的な換気
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒